

平成23年度(2011年度) 施政方針

「町田の未来を築く」

町田市長 石阪丈一

平成23年(2011年)第1回市議会定例会が開会され、石阪市長は3月2日の本会議で施政方針を表明しました。ここでは、その概要を掲載します。全文は町田市ホームページでご覧いただけます。

町田企画政策課 ☎724・2103 ☒724・3072

2011年度の市政運営の視点

我が国の経済は、長引くデフレや急速な円高の進行などの影響により、景気は足踏み状態となっており、雇用情勢

も依然として厳しい状況にあります。また、少子高齢化と人口減少が進む中で、将来を展望することが困難になって

います。こうした社会経済情勢の中で、市民の不安を解消し、将来に向けた町田の成長を確かなものにしてい

く、そのための戦略を打ち出すことが求められています。それを考え、実行していくためには、市民の皆様の総力を結集することが必要で

す。そこで、2011年度の市政運営の視点を「町田の未来を築く」とし、市民、団体、事業者との協働によるまちづくりを進めてまいります。

景気の低迷や人口減少社会への移行など、自治体を取り巻く状況が大きく変化し、重要な局面を迎えている。今、将来に向けた戦略を打ち出していくことが求められています。

そこで、町田の未来に向け、目指すべきまちの姿や、あるべき行政経営を実現していくため、今後の施策と重点的な取り組みを示す新しい町田市基本計画と中期経営計画を策定します。

計画の策定にあたっては、昨年度に引き続き、学識経験者や市民団体の代表者で構成する長期計画審議会や、約1200人の市民からなる基本計画検討市民モニターから様々なご意見をいただきながら、検討を進めていきます。

町田市は、この4月1日に保健所政令市に移行します。「笑顔あふれる いきいき健康都市」を健康寿命日本一をめざして「保健所設置の理念」とし、町田市の実情に適した、効率的・効果的な保健衛生行政を推進してまいります。

2011年度の重要な取り組み

新しい町田市基本計画と中期経営計画の策定

また、母子保健、動物愛護など、東京都と町田市の関連業務を統合し、サービスを一元化します。

さらに、新型インフルエンザへの迅速な対応など、健康危機管理の体制を充実します。

健康に暮らせるまちづくり
○市民の予防接種の促進
○介護人材の育成・確保
○高齢者の生活を支える体制の充実

防災対策
○防災センターの整備に向けた取り組み
○浸水被害軽減のための下水道整備

環境に配慮したまち
地球温暖化の防止は、持続可能な環境を将来に引き継ぐための喫緊の課題です。特に温室効果ガスの排出量が多い先進国に暮らす私たちには、温暖化の主要な原因である二酸化炭素の排出削減に積極的に取り組むことが求められています。

また、町田市は、都心近郊に位置しながらも豊かな自然に恵まれており、昨年12月に実施したインターネット調査でも多くの市民がみどりの保全を望んでいるという結果が出ています。

このため、地球温暖化対策やみどり豊かなまちづくりを取り組んでまいります。

地球温暖化対策
○焼却処分をしているごみのさらなる削減
みどり豊かなまちづくり
導入路線の検討

安心して暮らせるまち

長引く景気の低迷や少子高齢化の進展などを背景として、家庭と仕事の両立や、高齢者の介護など、本人や家族だけでは解決が難しい問題に対する社会的な支援がより必要となっています。

今年も、日大三高の野球部が2年連続18度目となる選抜高校野球大会への出場を決めました。また、昨年は、玉川学園吹奏楽部や鶴川第二中学校合唱団が全国大会で好成績を収めるなど、町田市で学ぶ生徒が大きな舞台で活躍しており、私たちに夢や感動を与えてくれています。

スポーツや文化・芸術は、私たちの生活にゆとりと潤いを与え、明るく豊かな地域社会の形成にも重要な役割を果たしているため、これらを核とした夢のあるまちづくりを進めてまいります。

総合体育館や陸上競技場の改修
文化・芸術によるまちづくり
○鶴川駅前公共施設の建設
○忠生市民センターの建て替えに向けた検討

○北部の丘陵地域における農道の整備や雑木林の再生
○公園や緑地の整備
総合的な環境施策の推進
○新・環境マスタープランの策定

地域課題を解決し、町田市をより良いまちにするためには、市民、団体、事業者と協働してまちづくりに取り組みることが必要であり、そのためには各主体が必要な情報を共有することが重要です。

情報共有による協働の推進

現在、2012年7月の開庁に向けて新庁舎の建設を進めています。この新庁舎は、基本設計の市民ワークショップをはじめ、計画の各段階で多くの市民の皆様のご協力をいただき、提案のあった市民協働空間やワンストップロビー、環境対策などを設計に反映しています。まさに、市民協働のシンボルであります。

私は、市民の皆様とともに、このような協働の実績を大切に、まちづくりを行う活力をさらに向上させていきたいと考えています。そして、市民、団体、事業者と協働して町田という都市を営む「市民協働型都市」を確立したいと考えています。市民の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



町田市長期計画審議会

町田市は、この4月1日に保健所政令市に移行します。「笑顔あふれる いきいき健康都市」を健康寿命日本一をめざして「保健所設置の理念」とし、町田市の実情に適した、効率的・効果的な保健衛生行政を推進してまいります。

町田市には、この4月1日に保健所政令市に移行します。「笑顔あふれる いきいき健康都市」を健康寿命日本一をめざして「保健所設置の理念」とし、町田市の実情に適した、効率的・効果的な保健衛生行政を推進してまいります。

町田市には、この4月1日に保健所政令市に移行します。「笑顔あふれる いきいき健康都市」を健康寿命日本一をめざして「保健所設置の理念」とし、町田市の実情に適した、効率的・効果的な保健衛生行政を推進してまいります。

町田市には、この4月1日に保健所政令市に移行します。「笑顔あふれる いきいき健康都市」を健康寿命日本一をめざして「保健所設置の理念」とし、町田市の実情に適した、効率的・効果的な保健衛生行政を推進してまいります。

町田市には、この4月1日に保健所政令市に移行します。「笑顔あふれる いきいき健康都市」を健康寿命日本一をめざして「保健所設置の理念」とし、町田市の実情に適した、効率的・効果的な保健衛生行政を推進してまいります。

町田市には、この4月1日に保健所政令市に移行します。「笑顔あふれる いきいき健康都市」を健康寿命日本一をめざして「保健所設置の理念」とし、町田市の実情に適した、効率的・効果的な保健衛生行政を推進してまいります。

町田市には、この4月1日に保健所政令市に移行します。「笑顔あふれる いきいき健康都市」を健康寿命日本一をめざして「保健所設置の理念」とし、町田市の実情に適した、効率的・効果的な保健衛生行政を推進してまいります。

町田市には、この4月1日に保健所政令市に移行します。「笑顔あふれる いきいき健康都市」を健康寿命日本一をめざして「保健所設置の理念」とし、町田市の実情に適した、効率的・効果的な保健衛生行政を推進してまいります。



鶴川駅前公共施設のホール完成イメージ図

活力あふれるまち

多摩26市と相模原市の住民を対象にしたインターネット調査では、「暮らしやすい」という点について、町田市は比較的高い評価を得ています。しかし、日本の人口が減少する中、都市間競争に負けないためには、この調査結果に安住することなく、人や企業に選ばれる都市であり続けなければなりません。

町田市には、首都圏南西部における有数の交通結節点である町田駅があります。しかし、町田駅をはじめとする鉄道の多くは市域の外縁部に位置するため、バスが市内における重要な交通手段となっています。

そのため、暮らしやすい都市、そして活力ある都市の実現に向けて、まちの魅力を高める取り組みを進めることにも、公共交通の充実を図ってまいります。

魅力あるまちづくり
○中心市街地活性化
○幹線道路や準幹線道路の整備
バスの機能強化
○連節バスの導入
○公共車両優先システムの導入
○コミュニティバスの新たな導入路線の検討

むすびに

現在、2012年7月の開庁に向けて新庁舎の建設を進めています。この新庁舎は、基本設計の市民ワークショップをはじめ、計画の各段階で多くの市民の皆様のご協力をいただき、提案のあった市民協働空間やワンストップロビー、環境対策などを設計に反映しています。まさに、市民協働のシンボルであります。私は、市民の皆様とともに、このような協働の実績を大切に、まちづくりを行う活力をさらに向上させていきたいと考えています。そして、市民、団体、事業者と協働して町田という都市を営む「市民協働型都市」を確立したいと考えています。市民の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。